

県立高校の旬な情報を毎月お届けします。マナーアップ通信，部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組，学校紹介，コラム，お知らせなど各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひご活用ください。

7月号の目次

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 1 特色ある取組 | 2 学校紹介 | 4 お知らせ |
| (1) 柴田高校 | (1) 泉館山高校 | (1) 蔵王高校 |
| (2) 白石工業高校 | (2) 迫桜高校 | (2) 利府高校 |
| (3) 名取高校 | (3) 黒川高校 | (3) 古川高校 |
| (4) 仙台南高校 | | (4) 岩ヶ崎高校 |
| (5) 宮城野高校 | 3 コラム | |
| (6) 加美農業高校 | (1) 村田高校 | |
| (7) 南郷高校 | (2) 涌谷高校 | |

1 特色ある取組

柴田高校 <県総体・東北大会出場>

●県総体・東北大会出場

運動部の活躍が目立つ柴田高校。今年度は，新型コロナウイルス感染症の影響により，多くの競技で東北総体が中止となりましたが，その中でも，多くの選手が成果を挙げました。

県総体では，柔道女子52kg級で優勝，ウエイトリフティング部は男女ともに団体優勝を果たし，柴田高校の力強さを存分に発揮しました。東北大会では陸上競技男子円盤投げで，優勝，準優勝と表彰台を占め，さらに男子ハンマー投げで3位入賞する等，学校全体で計8名がインターハイへの出場権を掴みました。



終わらない，終わらせない，柴田高校2021の夏。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

（２）白石工業高校 <ものづくりを通じた特色ある取組>

私たちは、日々「ものづくり」の力を高め、そして、地域に根ざし、地域に貢献できる学校づくりに努めています。

【１】技を磨き、コンテストや競技会へ挑戦！

授業で学んだ技術に磨きをかけて社会で通用する「技」にレベルアップしています。そして、各種コンテストなどにチャレンジすることで、身に付けた技術を発揮することや目標の達成に向けて努力をすることの大切さを学んでいます。



旋盤作業



電気工事



木材加工



化学分析

(例)「高校生ものづくりコンテスト」への挑戦

【２】ものづくりを通して地域と繋がる！

私たちは、これまで様々な機会を通して地域との繋がりを大切にしてきました。

例えば、地域の小・中・支援学校と連携した「志教育」に取り組みました。そこでは地域で活用するプラントナーの製作、ものづくり教室の開催、圧縮空気式機関車の乗車体験などを行いました。

また、地域で開催される様々なイベントでのキーホルダーなどの製作体験、手作りした木製のおもちゃを保育園や幼稚園の子ども達にプレゼントする活動なども行っています。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため多くの活動が中止になりましたが、これからも地域との繋がりを大切にしていきたいと思えます。



機関車



キーホルダー



木製玩具



プランター

< 学校のホームページはこちらです >

<https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>

（３）名取高校 <進路指導部 特色ある取組 手厚い進路指導>

令和3年3月の卒業生は、約200名が進学、約60名が就職しました。内訳は4年制大学、短期大学、専門学校、公務員、民間就職など、多岐にわたります。名取高校では、多様な進路希望を実現するために様々な取組を行っています。

進学説明会としては、生徒向けガイダンス、保護者向けガイダンスのほか、専門分野に特化した看護医療系ガイダンスなどを行っています。就職については、岩沼市、名取市等と連携した地元企業紹介やインターンシップ、岩沼ロータリークラブ模擬面接会などを開催しています。生徒が企業の情報をよく知り、納得して仕事を選び、



採用されるよう、学校として手厚い指導を行っています。

< 学校のホームページはこちらです >

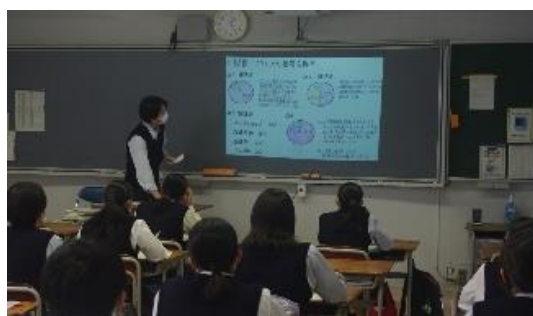
<https://natori-h.myswan.ed.jp/>

（４）仙台南高校 <仙台南高の特色紹介>

本校では、週1時間の総合的な探究の時間を「公孫樹プログラム」と名付け、「課題研究」を中心とした学びの時間として実施しています。これからの社会を創造するために必要な力として「課題発見力」、「情報収集活用処理能力」、「論理的思考力」、「多角的な分析考察力」、「課題解決力」、「情報発信力」などがあります。これらの力を身に付けるために、自分の興味関心に基づく課題を見つけ、仮説を設定し、検証するといった研究活動を行います。その結果は課題研究発表会で発表します。

テーマは理系の科学的なものから、文系の社会的なものまで多岐に渡ります。体育館や教室で行われる研究発表会では、質疑応答で多くの質問が出て熱心なやり取りがなされ、お互いの発表を聞くことが新しい学びに繋がっていきます。来年度から高等学校でも適用となる新たな学習指導要領や、大学入試ではこのような探究学習が重視される傾向にありますが、その前から仙台南高校では探究学習に力を入れており、本校の大きな特色の一つになっています。

本校では、社会に大きく羽ばたき、これからの社会を創造していきたいと考えている皆さんを、心よりお待ちしております。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://sminami-h.myswan.ed.jp/>

(5) 宮城野高校

＜特別講座「学問の世界」「デッサン実技講習会」＞

6月5日（土）、恒例の特別講座「学問の世界」を開催しました。本校生徒が様々な学問分野の専門家による講義を聴講し、より専門的な学問探究の奥深さを知ることで、各自が自己の適性を理解し、進路選択の手がかりを得ることを目的としています。

今年はイギリス文学、歴史学、心理学、社会学、教育学、芸術美術、地球科学、理学、薬学など、全17分野の講座を設定し、宮城教育大学をはじめ宮城大学、東北学院大学、仙台白百合学園女子大学、尚絅学院大学、東北工業大学、東北文化学園大学、仙台大学、宮城学院女子大学、東北医科薬科大学、東北芸術工科大学から各分野の先生方をお招きし専門的な講義をしていただきました。普段の授業とは違う講義に驚き、一部の講座ではワークショップも行われ、新たな視点や価値観に気付いた生徒も多く大変有意義な時間となりました。

また午後は美術科の生徒を中心に、「デッサン実技講習会」を開催しました。東北生活文化大学美術表現学部の先生をお招きし、デッサンの基礎と応用について、実技を通して教えていただきました。特に1年次生は大きい画用紙への描画が初めてということもあり、緊張して取り組んでいました。



「学問の世界」



「デッサン実技講習会」

＜学校のホームページはこちらです＞

<https://miyagino.myswan.ed.jp/>

(6) 加美農業高校 <寮での生活とは？>

本校には寮（耕心寮）があります。寮では、1年生から3年生までの生徒が、親元を離れ、仲間たちと共同生活をしています。

寮では自治組織や先輩が中心となり、寮生同士がより良い生活を送れるように、自分たちでマナーやルールを決め、生活しています。下級生が分からないことや困ったことがあった時には、すぐに上級生に相談できる雰囲気があります。例年、地域の方を招いた講演会や交流会、秋の寮祭、地元での花植え運動などいろいろなイベントを行っています。こうした活動もまた、寮生にとっての大きな楽しみの一つです。

学校のウェブサイトでは寮生活についてブログを公開しています。是非ご覧ください。



＜学校のホームページはこちらです＞

<https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

〈7〉南郷高校 〈大崎耕土世界農業遺産支援プロジェクト〉

南郷高校では、2017年に世界農業遺産に登録された地元の大崎耕土を支援するプロジェクトとして全校生徒が関わりながら様々な取組をしています。

支援プロジェクトの一つとして伝統野菜の保全があります。地域の方々が大切に守り続けてきた伝統的野菜「鬼首菜」。鬼首地域で育てることにより独特の辛味が出る在来作物です。昔ながらの農具を使いながら収穫や採種に協力してきました。本校では、鬼首菜の栽培を校内でも行い、生育状況と食味の関係について調べていくことを予定しています。



また、学校の実習田を使って、田んぼの生きもの調査を行いました。大崎市の世界農業遺産推進課の方々から、生きものモニタリング調査の方法を直接教えていただきながら、校地内に生息する生きものと環境状況について学んでいます。田面の中を歩きながら網を振ったり、水中の中の生きものを捕まえたりと慣れないながらも一生懸命取り組みました。

このような継続的な取組を通して、生徒たちが経験し、考えたことを多くの人に向けて発表する機会を設けながら、学びを深めています。

〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://nango-h.myswan.ed.jp/>

2 学校紹介

(1) 泉館山高校

<大志 2030 「地域社会や国際社会の創造に貢献できる人材へ」>

本校は1983年に創立され、今年で39年目を迎える普通
高校です。閑静で、交通の便も良い仙台市北部の住宅地に位置
しています。教育方針として「豊かな情操と道徳性ならびに国
際的視野を備えた、心身ともに健康で実践力に富む人間を育成
する」を掲げています。

一人一人の夢を実現するため、第1学年では国語と数学の授
業を増やすことで基礎学力の充実を目指し、第2学年からは文
系・理系に分かれ、生徒の多様な進路希望に合わせて実力を養
える選択科目の設置や少人数授業などを行っています。

本校のグランドデザイン「大志2030」では、「自分と向き合う力」「相手と向き合う力」「社会と向き
合う力」の3つの力を柱として、その獲得を目標としています。その3つの柱の具現化に向けて、①言語力、
②対話力、③情報分析力、④思考力、⑤判断力、⑥発信力、⑦実践力、⑧協働力、⑨課題解決力の9つの力（館
高力）を養成する教育活動を行っています。

本校の生徒は、そのほとんどが卒業後4年制大学に進学します。現役生の国公立大学合格者数は2019年
度116人、2020年度132人でした。

中学生のみなさん、泉館山高校であなたの夢をかなえる第一歩を踏み出しませんか。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://izumit-h.myswan.ed.jp/>



(2) 迫桜高校 <部活動・生徒会活動>

運動部は、各部が地区大会、県高校総体、インターハイを目指し、練習に励んでいます。特に卓球部女子は今
年の県高校総体にて学校対抗3位に輝きました。

文化部では、写真部の3名が全国総合文化祭に出場します。写真部は4年連続での全国大会出場です。昨年は、
新型コロナの影響で、インターネット上で行われるWEB
SOUBUNとなりましたが、今年は従来通りの形で和歌
山県で行われる予定のため、入賞を目指し一生懸命頑張っ
ています。

生徒会執行委員会では『生徒が主体となって、生徒会活
動を盛り上げる』をモットーに、生徒会新聞を定期的に発
行したり、文化部などの発表や展示を行う「迫桜mini
フェス」を企画したりして、活動を盛り上げています。ま
た、学校内外の清掃活動や募金活動も随時行っています。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://hakuou.myswan.ed.jp/>

(3) 黒川高校 <工業科と普通科のハイブリッドスクール>

黒川高校は、明治34（1901）年に黒川農学校として開校し今年で創立121年目を迎える歴史と伝統のある高校です。雄大な船形山と四季折々に美しい姿を見せる七ツ森に見守られながら、「公正」「友愛」「開拓」を校訓に掲げ、卒業生は開校以来20,090名を数えます。

学科構成は、普通科及び機械科・電子工学科・環境技術科の4学科からなる、全国的にも例の少ない“普通科と工業系学科のハイブリッド・スクール”となっています。工業系3学科は、充実した施設・設備のもと実習や課題研究を中心としたより実践的な学

習をすることができ、「ものづくり」をキーワードに専門的な知識・技能を身に付けた、社会に貢献できる人材を育成しています。資格取得に挑戦する意欲的な生徒も多く、様々なコンテストにも出場しています。普通科は一人ひとりの個性を伸ばし、基礎的な学力と表現力、豊かな想像力を身に付けることで、大学進学から就職まで多様な進路に対応できる学習に力を入れています。

本校の近隣の地域には世界的にも有名な多くの企業が続々と進出しており、多くの卒業生が活躍しています。歴史と伝統、豊かな自然に支えられ、地域の皆様からさらに愛される学校として、黒川高校は地域とともに歩んでいきます。中学生のみなさんも、様々な学びと体験ができる黒川高校で自分の夢を見つけ、その実現に向けてともに成長していきましょう！



< 学校のホームページはこちらです >

<https://kurokawa.myswan.ed.jp/>

3 コラム

(1) 村田高校

〈～道をひらく 選択肢が広がる～

村田高校は単位制・総合学科の高校です〉

夏、村高生は自らの目標達成に向けて学習・部活動などに必死に取り組みます。

1年次生は、現在【職業調べ】に取り組んでいます。自己について理解することと、仕事について考え、その仕事の内容や必要な資格・その職業に就く方法等について調べて理解することが目的です。

2年次生が例年7月に行っている【インターンシップ】は、昨年度に続いて今年度も中止となりましたが、生徒たちは、社会に出て必要となる電話のかけ方などのマナー講習や、社会人の方から実際の仕事や高卒求人で求める人物像などについての話をいただく職業人講話などに臨みます。

また、高い進路目標を掲げる生徒は、夏季休業中の学習会や公務員講座などに意欲的に参加し、暑さに負けることなく机に向かって多くの問題に取り組み、力を伸ばします。

部活動でも、多くの運動部が夏休み中の各大会で奮戦したり、吹奏楽部がコンクールの県大会で演奏したりするなど、村高生はそれぞれの熱い夏を経験し、人間的にも大きく成長します。



インターンシップ発表会（令和元年度）

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://murata-h.myswan.ed.jp/>

(2) 涌谷高校 〈高総体壮行式・ボランティア活動〉

【高総体の壮行式が行われました！】

今年度は、県高体連からの高校総体を実施しますとの公表を受け、高総体の壮行式が行われました。競技種目によって、地区大会を開催するものと、直接県大会に出場するものがあるため、地区大会と県大会を区別せず、涌谷高校の運動部に対して壮行式を行いました。大会に出場する生徒代表の宣誓に、みんなでエールを送りました。



【ボランティア活動に参加しました！】

東松島で行われた「青い鯉のぼりプロジェクト」に涌高ふれあい隊のボランティアが参加してきました！



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://wakuya-h.myswan.ed.jp/>

4 お知らせ

(1) 蔵王高校 <蔵王高オープンキャンパスを開催します>

7月31日(土)午前8時50分より蔵王高オープンキャンパスを開催いたします。本校の概要説明から始まり、次に本校の生徒による校舎案内があります。実際に先輩と校舎を回りながら、授業や部活動など学校生活について様々な話ができます。また、その後の模擬授業では、普通科高校には珍しい商業科や福祉科の模擬授業を含む、6教科の模擬授業から選択して受けることができます。模擬授業では高校入学後の授業で役立つ知識のみならず、日常生活に密着したトピックの様々なテーマを取り扱っており、今後の生活に役立つ知識や技術に触れることができます。先生方が面白い授業を準備して待っています。是非いらしてください。最後に、運動部・文化部含めた様々な部活動の見学があります。先輩方の部活動を間近に触れ、またその部活動ならではのアドバイスを聞くこともできます。



蔵王高校の雰囲気を肌で感じることができるオープンキャンパスに是非いらしてください。

< 学校のホームページはこちらです >

<https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(2) 利府高校 <利府高祭についてのお知らせです>

本校の文化祭は、例年8月下旬の金・土曜日の2日間を利用して開催しております。うち、金曜日は校内発表、土曜日は一般公開日としており、毎年、地域の方々が来校し、本校生が企画した催し物や展示、ステージ発表、模擬店など趣向を凝らした内容を楽しんでいます。今年度の文化祭は8月27日(金)・28日(土)の2日間とし、28日(土)を一般公開日として設定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、今年度は「27日(金)の校内発表のみの1日開催とし、一般公開は取り止める」こととなりました。楽しみにしていた地域の方々には大変申し訳ありませんが、御理解をいただければと思っております。校内発表ではありますが、今年度はクラス紹介動画の作製で盛り上がりしており、スポーツ科学科がある利府高ならではの日舞の発表も行います。今後とも、利府高校をよろしくお願い申し上げます。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://rifu-h.myswan.ed.jp/>

(3) 古川高校 <オープンスクール>

昨年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、10月下旬の開催となりました。三密を避け、万全な感染症対策をした上で実施しました。

全体会では、学校生活や入試の話、母校愛あふれる生徒会長とOBの熱いメッセージがありました。例年開講していた体験授業は実施を見送り、先輩との懇談会や部活動見学のみで開催になりました。その懇談会では、同じ出身中学校の先輩達とアットホームな雰囲気の中で受験勉強の仕方を学んだり、入学後の話ができたりと、とても楽しい企画でした。

今年度も例年どおりとはいかないかもしれませんが、魅力的な古高オープンスクールを7月30日（金）に開催予定です。残念ながら中学3年生のみの対象となりますが、古高の特色が一杯詰まったオープンスクールに是非来てください。みなさんを心よりお待ちしております。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(4) 岩ヶ崎高校 <令和3年度 岩高祭>

今年度の「岩高祭」は、8月27日（金）～28日（土）の2日間開催を予定しており、27日（金）は校内発表、28日（土）を「保護者等関係者のみ公開」と予定しております。新型コロナウイルスの感染状況による流動的な要素はありますが、現在（7/1時点）は実施する方向で準備を進めております。

さて、今年度の岩高祭は「The sky is infinity～無限の可能性～」をテーマに、文化部のステージ発表、3年生の模擬店、1・2年生の展示企画等盛りだくさんの内容を企画し、来校頂いた方々に最高のおもてなしをしようとして一丸となって準備に励んでおります。

来年度からは1クラス減となりますので、全学年3クラスの文化祭は今年で最後となります。コロナの状況次第という条件付きではありますが、岩高生のパワーと活気とやさしさを肌で感じ取って頂けたらと思っております。

今後とも、岩ヶ崎高等学校をよろしくお願い申し上げます。



< 学校のホームページはこちらです >

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>